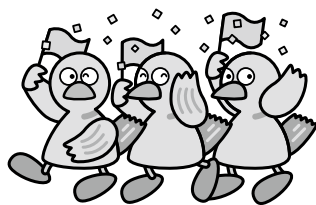


VI 地方行政

項 目	データ	全国順位
普通会計決算額(歳入)	1,672,454百万円	8
普通会計決算額(歳出)	1,661,830百万円	7
経常収支比率	97.1%	8
財政力指数	0.77708	6
県民1万人当たり職員数(一般行政部門)	12.1人	1

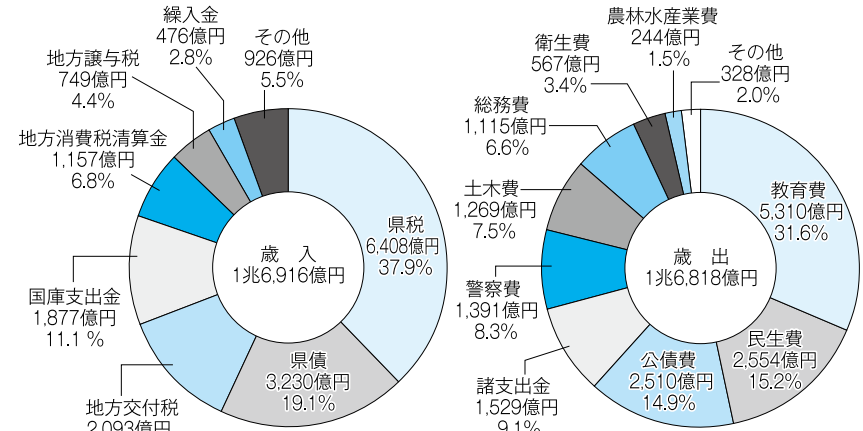
～本編より抜粋～



57 決算

一般会計決算構成比 (平成22年度)

単 位	* 1 普通会計決算額 (歳入)		* 2 普通会計決算額 (都道府県税収入総額)		* 3 普通会計決算額 (歳出)		* 4 普通会計決算額 (実質収支)	
	百万円	順位	百万円	順位	百万円	順位	百万円	順位
全 国	50 968 200		14 654 540		50 245 294		264 442	
北海道	2 729 635	3	563 053	8	2 722 785	3	1 650	38
青森県	745 537	25	138 068	27	736 974	25	1 526	40
岩手県	741 843	26	119 675	32	725 940	26	3 935	23
宮城県	873 281	17	254 819	14	858 341	17	4 078	21
秋田県	669 555	29	94 393	40	662 271	29	4 160	20
山形県	619 768	33	103 998	37	611 807	33	4 794	16
福島県	898 246	15	214 147	20	889 521	15	2 750	29
茨城県	1 165 231	12	338 910	11	1 159 340	12	2 214	33
栃木県	810 448	22	234 609	16	796 522	22	6 333	9
群馬県	855 040	18	218 381	19	840 320	18	4 234	18
埼玉県	1 672 454	8	731 248	5	1 661 830	7	4 817	15
千葉県	1 608 611	9	660 232	6	1 594 655	9	6 155	10
東京都	6 658 296	1	2 401 772	1	6 550 412	1	61 374	1
神奈川県	1 883 049	6	1 044 774	2	1 871 977	6	3 674	24
新潟県	1 186 269	10	247 755	15	1 170 664	11	4 173	19
富山県	586 343	36	120 383	31	573 921	36	1 179	42
石川県	557 586	38	130 817	29	548 796	38	765	44
福井県	506 185	40	98 019	39	497 785	40	4 054	22
山梨県	499 356	43	92 308	41	480 971	43	2 652	30
長野県	893 397	16	222 655	17	882 836	16	5 628	12
岐阜県	826 851	20	221 792	18	812 811	20	5 869	11
静岡県	1 185 992	11	447 914	10	1 172 324	10	6 602	8
愛知県	2 325 829	4	964 454	4	2 311 548	4	6 790	7
三重県	727 095	28	207 525	21	706 788	28	1 565	39
滋賀県	527 945	39	148 509	24	522 506	39	1 042	43
京都府	929 329	14	295 660	13	924 445	14	357	46
大阪府	2 990 108	2	1 027 000	3	2 942 794	2	32 474	2
兵庫県	2 245 679	5	595 590	7	2 234 455	5	265	47
奈良県	500 658	42	124 246	30	493 574	42	2 250	32
和歌山県	561 669	37	91 274	42	550 953	37	2 791	27
鳥取県	381 423	47	53 718	47	363 175	47	11 084	4
島根県	586 509	35	66 666	45	575 066	35	3 369	25
岡山県	754 586	24	201 244	22	746 738	23	1 809	35
広島県	970 454	13	315 899	12	956 602	13	2 399	31
山口県	733 659	27	148 092	25	717 567	27	4 485	17
徳島県	496 408	44	76 518	44	475 225	44	7 526	5
香川県	450 833	46	111 473	34	441 443	46	4 917	14
愛媛県	636 280	30	136 059	28	630 774	30	650	45
高知県	504 177	41	64 091	46	495 087	41	3 225	26
福岡県	1 692 383	7	515 498	9	1 657 571	8	1 655	37
佐賀県	488 234	45	85 025	43	474 544	45	5 282	13
長崎県	758 781	23	117 252	33	738 068	24	1 410	41
熊本県	822 357	21	156 385	23	797 818	21	12 819	3
大分県	624 395	32	109 329	35	612 111	32	2 760	28
宮崎県	604 578	34	99 443	38	595 185	34	1 800	36
鹿児島県	848 164	19	139 822	26	834 462	19	7 112	6
沖縄県	633 693	31	104 046	36	623 994	31	1 991	34



注)1億円未満四捨五入。
資料：県会計管理課

歳入総額・歳出総額ともに前年度を下回る

県会計管理課によると、平成22年度の一般会計決算は、歳入総額が1兆6,916億円、歳出総額が1兆6,818億円で、歳入は657億円(3.7%)、歳出は665億円(3.8%)ともに前年度を下回り、実質収支は48億円の黒字を確保しました。

県税収入は前年度より5.0%減少

主な歳入の状況は、県税収入が6,408億円で、前年度より336億円(5.0%)減少しました。これは、個人所得の減少による個人県民税の減収などによります。県債収入は3,230億円で歳入の19.1%を占めており、地方交付税の振替である臨時財政対策債が増加しましたが、県債全体の発行が減少したことにより、207億円(6.0%)減少しました。

また、地方交付税は2,093億円で、県税収入が減少したことなどにより、241億円(13.0%)増加しました。

主な歳出の状況は、民生費が2,554億円で、国の経済危機対策に伴い前年度に増加した介護職員処遇改善等臨時特例交付金基金への積立てが減少したことなどにより、92億円(3.5%)減少しました。衛生費は567億円で、国の経済危機対策に伴い前年度に増加した地域医療再生基金、医療施設耐震化基金への積立てが減少したことなどにより、49億円(7.9%)減少しました。労働費は126億円で、国の経済危機対策に伴い前年度に増加した緊急雇用創出基金への積立てが減少したことなどにより、54億円(29.9%)減少しました。土木費は1,269億円で、国の抜本的な予算の見直しに伴い国庫支出事業費や直轄事業負担金が減少したことなどにより、466億円(26.9%)減少しました。

平成21年度実質収支額は48億円の黒字

「都道府県決算状況調」によると、平成21年度普通会計決算の歳入は1兆6,725億円、歳出は1兆6,618億円でした。歳入から歳出を差し引いた額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は48億円の黒字でした。

資料出所
* 1,3,4 「都道府県決算状況調」総務省HP
* 2 「都道府県財政指数表」総務省HP

調査時点又は期間
平成21年度
平成21年度
調査周期
毎年
毎年

58 財政指標・予算

単 位	* 1 標準財政規模		* 2 財政力指数		* 3 経常収支比率		* 4 普通会計当初予算額	
	百万円	順位	—	順位	%	順位	百万円	順位
全 国	26 894 581		0.51568		95.2		47 913 905	
北海道	1 392 691	3	0.39658	31	96.3	16	2 459 335	3
青森県	378 845	26	0.32684	37	98.1	4	690 259	26
岩手県	388 501	25	0.31361	39	93.2	40	675 691	27
宮城県	464 789	17	0.53843	19	94.2	31	812 029	17
秋田県	327 311	31	0.29369	44	92.3	44	599 925	30
山形県	326 752	32	0.33395	36	94.3	29	590 659	32
福島県	475 219	16	0.45975	25	96.7	13	842 428	15
茨城県	591 829	11	0.66783	8	93.4	38	1 007 310	12
栃木県	414 681	21	0.64623	9	98.1	4	748 003	20
群馬県	404 473	23	0.61138	16	96.1	18	789 873	18
埼玉県	1 056 975	6	0.77708	6	97.1	8	1 663 351	7
千葉県	933 655	8	0.79661	5	97.1	8	1 576 135	8
東京都	3 459 948	1	1.34069	1	96.0	19	6 514 234	1
神奈川県	1 256 153	4	0.96631	3	97.9	6	1 816 828	6
新潟県	582 175	12	0.42668	29	93.8	36	1 117 178	10
富山県	281 957	38	0.48160	23	97.1	8	544 038	35
石川県	294 362	37	0.49510	20	95.3	24	498 336	38
福井県	246 405	44	0.42858	28	92.9	41	495 043	39
山梨県	253 510	42	0.43350	27	93.9	34	462 970	42
長野県	498 180	14	0.48410	22	93.5	37	829 890	16
岐阜県	444 299	19	0.54865	17	98.9	2	730 380	21
静岡県	683 965	10	0.75568	7	93.3	39	1 107 540	11
愛知県	1 251 088	5	1.07379	2	100.1	1	2 156 002	5
三重県	401 467	24	0.61456	15	94.1	32	648 613	28
滋賀県	301 642	35	0.61679	14	96.4	15	489 225	40
京都府	495 644	15	0.63844	10	95.8	20	863 445	14
大阪府	1 468 079	2	0.80766	4	96.9	11	2 996 146	2
兵庫県	1 005 847	7	0.63227	11	98.3	3	2 199 358	4
奈良県	297 733	36	0.43615	26	95.6	22	476 465	41
和歌山県	279 238	39	0.34632	34	94.3	29	538 296	36
鳥取県	207 858	47	0.26835	45	91.9	46	329 574	47
島根県	274 734	40	0.24164	47	92.5	42	532 247	37
岡山県	405 602	22	0.54799	18	95.7	21	690 332	25
広島県	563 602	13	0.61931	13	92.2	45	906 419	13
山口県	360 018	28	0.46855	24	93.9	34	721 040	22
徳島県	249 956	43	0.31766	38	94.9	26	455 977	43
香川県	245 757	45	0.48693	21	94.9	26	414 065	46
愛媛県	344 214	29	0.42124	30	92.5	42	594 365	31
高知県	265 364	41	0.24781	46	95.6	22	428 777	44
福岡県	874 590	9	0.61949	12	95.1	25	1 548 860	9
佐賀県	244 913	46	0.34073	35	89.9	47	419 490	45
長崎県	369 572	27	0.29986	42	97.2	7	696 473	24
熊本県	416 281	20	0.38869	32	96.3	16	718 583	23
大分県	312 863	33	0.36921	33	96.7	13	583 251	33
宮崎県	314 790	34	0.31080	40	94.0	33	571 125	34
鹿児島県	455 781	18	0.30228	41	96.9	11	763 648	19
沖縄県	331 271	30	0.29755	43	94.4	28	600 694	29

資料出所
* 1～3 「都道府県決算状況調」総務省 HP
* 4 「都道府県展望」全国知事会

調査時点又は期間
平成21年度
平成23年度
調査周期
毎年
毎年

財政力指数7年連続の上昇

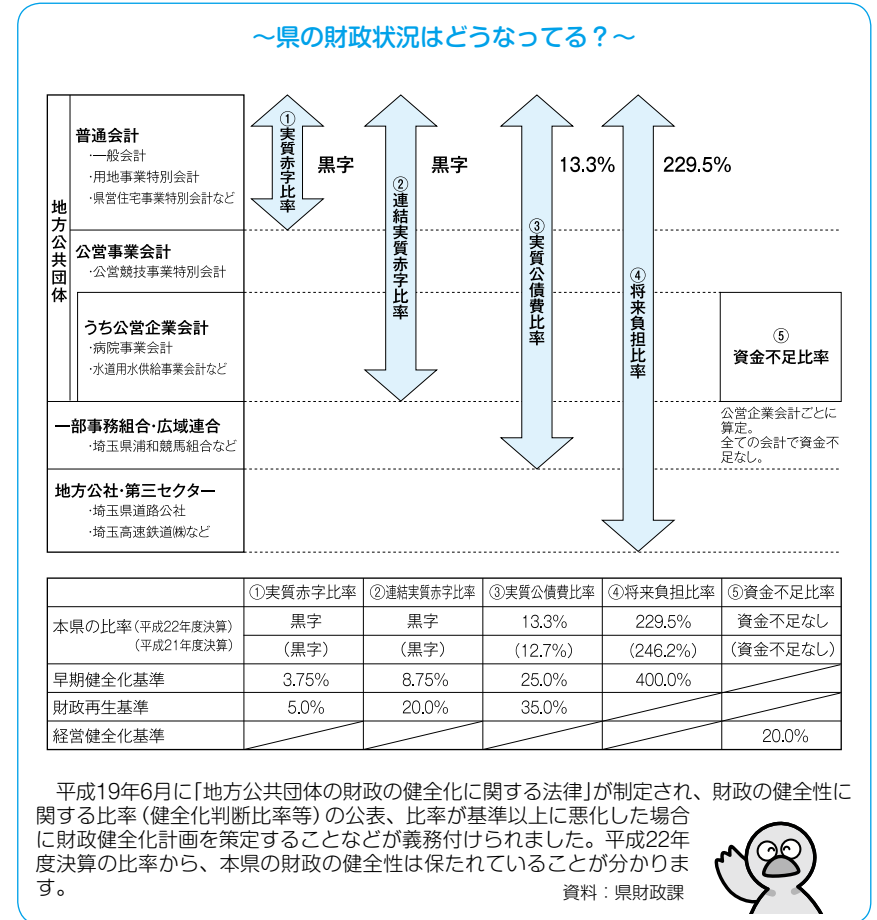
「都道府県決算状況調」によると、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3か年(平成19～21年度)の平均値である平成21年度の財政力指数は、0.77708で全国第6位でした。基準財政需要額が、臨時財政対策債の影響により減少したため、財政力指数は7年連続で上昇しています。

経常収支比率は97.1%

県税や地方交付税などの経常的収入に対して、人件費や公債費など経常的経費が充てられている割合を示す経常収支比率は、前年度の95.8%から97.1%に上昇しました。

「都道府県展望」によると、平成23年度当初普通会計予算は、1兆6.634億円で前年度より0.9%増加しました。

※表*2.3の全国値は各都道府県値の単純平均です。



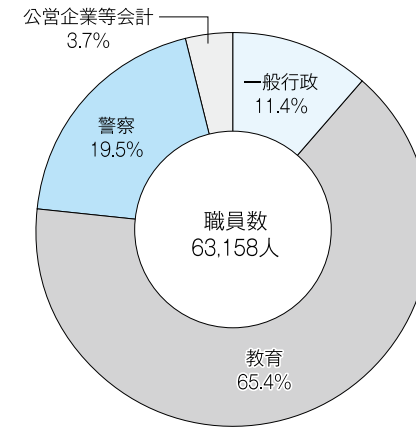
平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定され、財政の健全性に関する比率(健全化判断比率等)の公表、比率が基準以上に悪化した場合に財政健全化計画を策定することなどが義務付けられました。平成22年度決算の比率から、本県の財政の健全性は保たれていることが分かります。



59 都道府県職員

部門別職員数構成比 (平成22年4月1日現在)

単 位	* 1 職員数 (一般行政部門)		* 2 県民1万人当たり 職員数 (一般行政部門)		* 3 職員数 (教育部門)		* 4 職員数 (警察部門)	
	人	順位	人	順位	人	順位	人	順位
全 国	241 677		23.8		904 418		281 309	
北海道	14 051	2	38.7	43	48 616	3	11 796	8
青森県	4 143	25	29.4	24	12 906	28	2 602	30
岩手県	4 046	27	30.0	28	13 064	27	2 429	33
宮城県	4 854	16	36.7	41	18 215	15	4 186	15
秋田県	3 638	34	32.8	33	9 651	36	2 313	35
山形県	4 266	22	36.2	38	10 422	32	2 308	36
福島県	5 488	12	26.7	19	18 026	16	3 722	21
茨城県	5 174	15	17.3	6	23 156	11	5 237	13
栃木県	4 593	18	22.9	12	15 762	21	3 734	20
群馬県	3 997	29	19.9	8	15 881	20	3 813	18
埼玉県	7 207	7	12.1	1	41 314	6	12 322	6
千葉県	7 092	9	13.5	2	39 302	7	12 595	5
東京都	18 926	1	15.0	3	62 438	1	46 721	1
神奈川県	7 492	6	23.4	13	48 444	4	16 844	3
新潟県	6 001	10	37.7	42	20 457	12	4 556	14
富山県	3 479	37	31.6	30	8 969	39	2 244	39
石川県	3 444	38	29.6	25	9 284	38	2 287	37
福井県	2 935	46	36.2	39	7 788	45	1 990	41
山梨県	3 082	44	35.6	36	8 389	40	1 925	43
長野県	5 275	14	24.4	15	18 247	14	3 797	19
岐阜県	4 196	23	20.1	9	16 320	18	3 858	17
静岡県	5 715	11	25.2	17	25 105	10	6 849	11
愛知県	8 776	3	17.3	5	46 741	5	14 057	4
三重県	4 408	20	23.8	14	14 689	24	3 399	25
滋賀県	3 134	42	22.6	10	11 612	31	2 516	31
京都府	4 189	24	35.9	37	17 195	17	7 037	10
大阪府	8 314	4	15.6	4	51 855	2	22 957	2
兵庫県	7 172	8	17.6	7	36 878	8	12 173	7
奈良県	3 238	41	22.9	11	9 685	35	2 728	29
和歌山県	3 552	35	34.3	35	9 414	37	2 476	32
鳥取県	3 058	45	51.3	47	6 000	47	1 422	47
島根県	3 441	39	47.5	46	7 853	44	1 782	46
岡山県	4 084	26	32.6	32	15 080	22	3 913	16
広島県	4 727	17	27.8	22	19 509	13	5 643	12
山口県	4 022	28	27.4	21	12 170	30	3 459	23
徳島県	3 292	40	41.3	44	7 573	46	1 823	45
香川県	2 769	47	27.3	20	8 257	42	2 050	40
愛媛県	3 894	31	26.7	18	12 782	29	2 794	28
高知県	3 497	36	45.2	45	8 198	43	1 888	44
福岡県	7 941	5	29.8	27	31 261	9	11 348	9
佐賀県	3 130	43	36.4	40	8 273	41	1 934	42
長崎県	4 303	21	29.6	26	13 119	26	3 494	22
熊本県	4 564	19	24.8	16	14 746	23	3 432	24
大分県	3 883	32	32.1	31	10 364	33	2 355	34
宮崎県	3 841	33	33.3	34	10 143	34	2 282	38
鹿児島県	5 396	13	31.3	29	16 005	19	3 354	26
沖縄県	3 958	30	28.1	23	13 260	25	2 865	27



資料：「地方公共団体定員管理調査結果の概要」総務省HP

さらに進む職員定数の削減

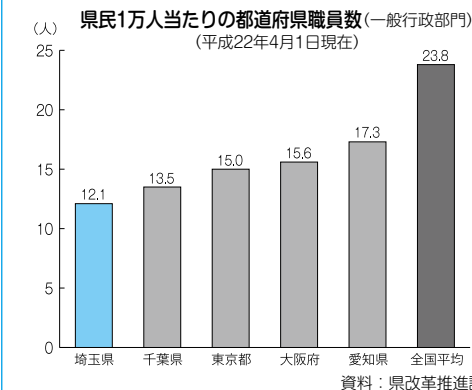
「地方公共団体定員管理調査結果の概要」によると、平成22年4月1日現在の総職員数は、前年より497人減少して63,158人でした。

この総職員数を総務省定員管理調査に基づいた区分(部門別)で見ると、一般行政部門7,207人(前年比265人減)、教育部門41,314人(同377人減)、警察部門12,322人(同75人増)、公営企業等会計部門2,315人(同70人増)でした。

一般行政部門の県民1万人当たりの職員数は、平成21年4月1日現在の12.6人からさらに減少し、12.1人で引き続き全国第1位でした。

※表*2は政令指定都市人口を除いた都道府県人口から算出しました。また、順位は数値の小さいものを1位として順位付けしています。

～「最小・最強の県庁」の実現に向けて～



本県では、今後取り組むべき課題に対して少ない費用で大きな効果を上げる「費用対効果」を徹底的に追求する、という基本的方向のもと、「県民サービスの『質』の改革」、「県庁の仕事の『しくみ』の改革」、「県庁の『体質』の改革」に取り組んでいます。現在、県民1万人当たり全国一少ない職員数で効率的な運営を行っていますが、「最小・最強の県庁」の実現に向けて定数の更なるスリム化を図り、県民1万人当たりで全国一少ない職員数を堅持します。



おしえてコバン

資料出所
* 1,3,4 「地方公共団体定員管理調査結果の概要」総務省HP
* 2 県改革推進課

調査時点又は期間
平成22年4月1日
平成22年4月1日

調査周期
毎年
毎年

◆市町村合併の状況◆

平成11年3月31日現在、全国で3,232あった市町村の数は、平成23年12月31日現在では約半分の1,719になりました。最も合併が進んだのは長崎県で79あった市町村の数が21になり、減少率は73.4%でした。本県では、18地域で合併が行われ、平成11年3月31日現在、92あった市町村の数は、平成23年12月31日現在では63になり、減少率は31.5%でした。

都道府県名	平成11年3月31日現在 (a)			平成23年12月31日現在 (b)			(a)から(b) の減少率 (%)		
	市	町	村	市	町	村			
北海道	212	34	154	24	179	35	129	15	15.6
青森県	67	8	34	25	40	10	22	8	40.3
岩手県	59	13	30	16	33	13	15	5	44.1
宮城県	71	10	59	2	35	13	21	1	50.7
秋田県	69	9	50	10	25	13	9	3	63.8
山形県	44	13	27	4	35	13	19	3	20.5
福島県	90	10	52	28	59	13	31	15	34.4
茨城県	85	20	48	17	44	32	10	2	48.2
栃木県	49	12	35	2	26	14	12	-	46.9
群馬県	70	11	33	26	35	12	15	8	50.0
埼玉県	92	43	38	11	63	39	23	1	31.5
千葉県	80	31	44	5	54	36	17	1	32.5
東京都	40	27	5	8	39	26	5	8	2.5
神奈川県	37	19	17	1	33	19	13	1	10.8
新潟県	112	20	57	35	30	20	6	4	73.2
富山県	35	9	18	8	15	10	4	1	57.1
石川県	41	8	27	6	19	11	8	-	53.7
福井県	35	7	22	6	17	9	8	-	51.4
山梨県	64	7	37	20	27	13	8	6	57.8
長野県	120	17	36	67	77	19	23	35	35.8
岐阜県	99	14	55	30	42	21	19	2	57.6
静岡県	74	21	49	4	35	23	12	-	52.7
愛知県	88	31	47	10	54	38	14	2	38.6
三重県	69	13	47	9	29	14	15	-	58.0
滋賀県	50	7	42	1	19	13	6	-	62.0
京都府	44	12	31	1	26	15	10	1	40.9
大阪府	44	33	10	1	43	33	9	1	2.3
兵庫県	91	21	70	-	41	29	12	-	54.9
奈良県	47	10	20	17	39	12	15	12	17.0
和歌山県	50	7	36	7	30	9	20	1	40.0
鳥取県	39	4	31	4	19	4	14	1	51.3
島根県	59	8	41	10	19	8	10	1	67.8
岡山県	78	10	56	12	27	15	10	2	65.4
広島県	86	13	67	6	23	14	9	-	73.3
山口県	56	14	37	5	19	13	6	-	66.1
徳島県	50	4	38	8	24	8	15	1	52.0
香川県	43	5	38	-	17	8	9	-	60.5
愛媛県	70	12	44	14	20	11	9	-	71.4
高知県	53	9	25	19	34	11	17	6	35.8
福岡県	97	24	65	8	60	28	30	2	38.1
佐賀県	49	7	37	5	20	10	10	-	59.2
長崎県	79	8	70	1	21	13	8	-	73.4
熊本県	94	11	62	21	45	14	23	8	52.1
大分県	58	11	36	11	18	14	3	1	69.0
宮崎県	44	9	28	7	26	9	14	3	40.9
鹿児島県	96	14	73	9	43	19	20	4	55.2
沖縄県	53	10	16	27	41	11	11	19	22.6
合 計	3 232	670	1 994	568	1 719	787	748	184	46.8

資料：総務省HP、県地域政策課HP